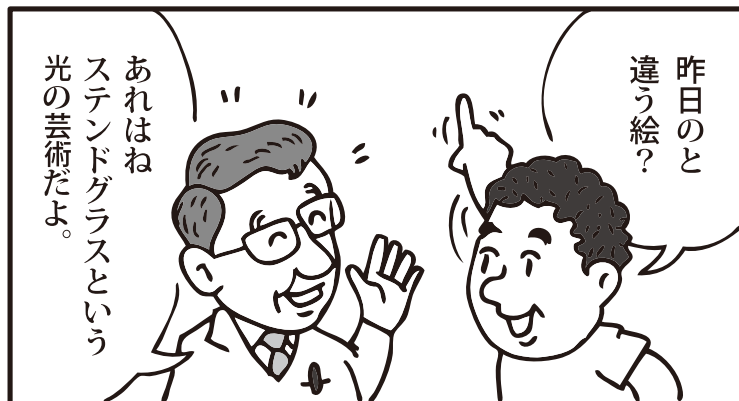
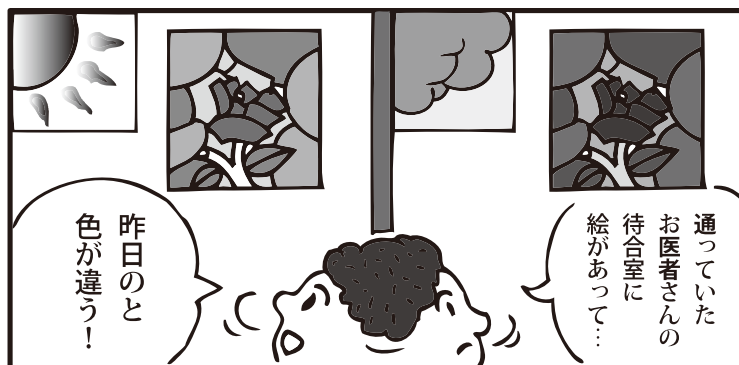
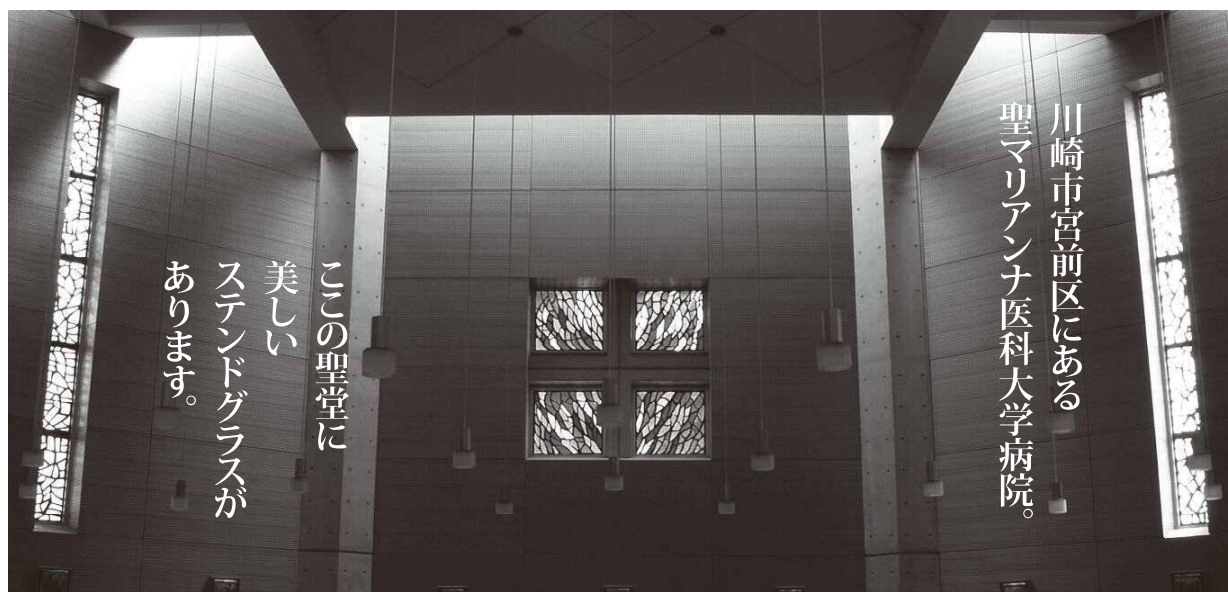


# ステンドグラス製作・修復

かとう まこと  
**加藤 真理** さん

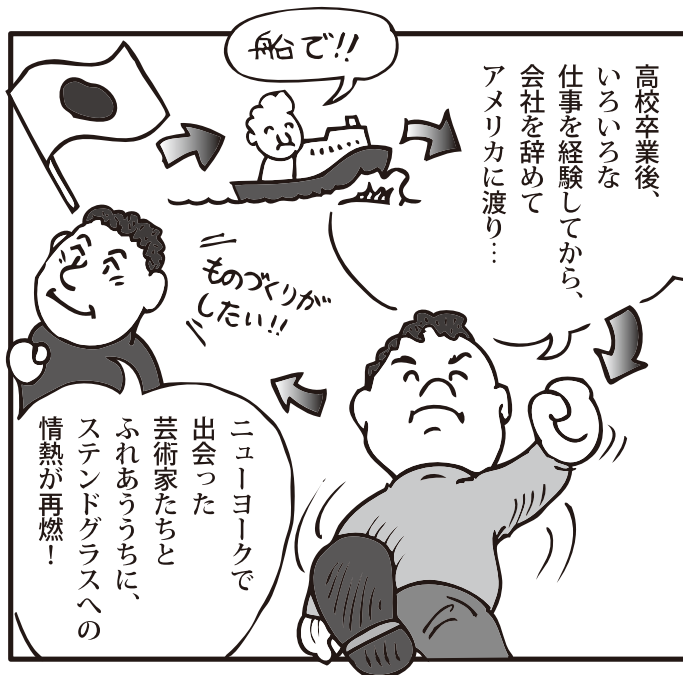
平成  
24年度  
認定

ステンドグラスの製作と修復に卓越した技能を保持し、アメリカ技法とヨーロッパ技法を習得した日本でも数少ない製作者。

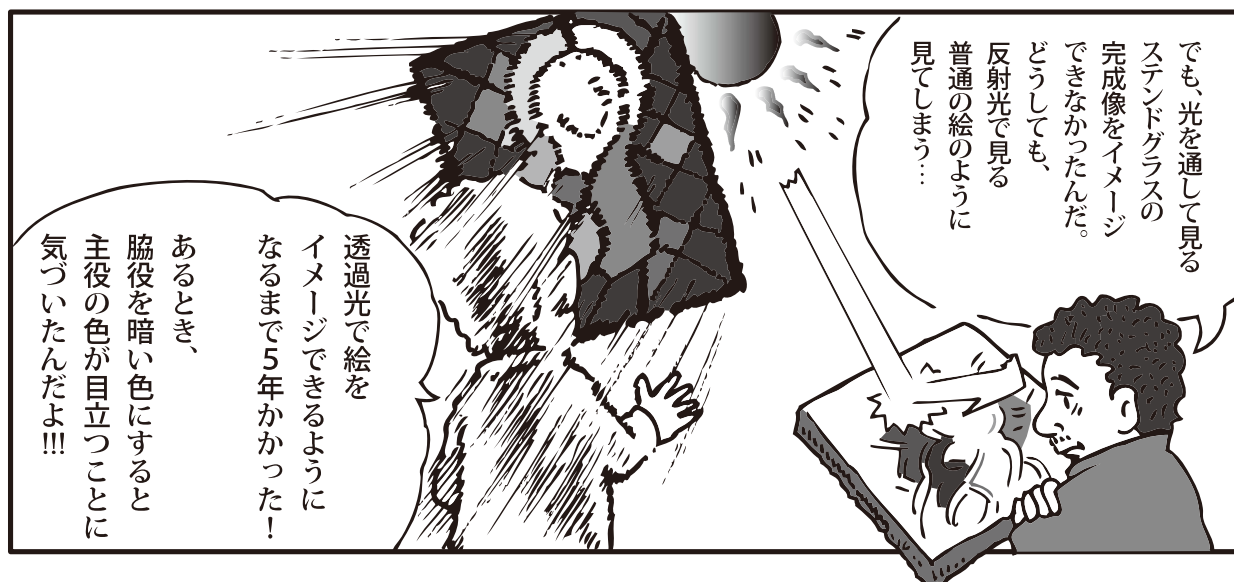




帰国後、26歳で  
ステンドグラスの  
アートスクールに入校  
みっちり勉強したよ。  
ステンドグラスには  
ガラスに絵を描く  
ヨーロッパ技法と、  
色付きガラスで組み上げる  
アメリカ技法がある。  
両方を学んだけど、  
得意なのは絵付けをする  
ヨーロッパ技法だ！



高校卒業後、  
いろいろな  
仕事を経験してから、  
会社を辞めて  
アメリカに渡り…  
船で!!  
「ものづくりが  
したい!!」  
ニューヨークで  
出会った  
芸術家たちと  
ふれあううちに、  
ステンドグラスへの  
情熱が再燃！



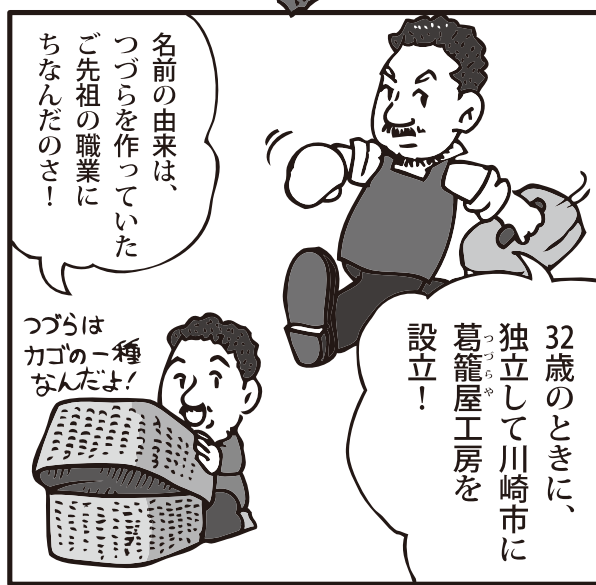
でも、光を通して見る  
ステンドグラスの  
完成像をイメージ  
できなかったんだ。  
どうしても、  
反射光で見る  
普通の絵のように  
見てしまう…  
透過光で絵を  
イメージできるよう  
なるまで5年かかった！  
あるとき、  
脇役を暗い色にすると  
主役の色が目立つことに  
気づいたんだよ!!!



↓納骨堂に  
ステンドグラスを  
あしらってみました！

川崎市は昔から  
ガラス産業の  
盛んな町なんだ。  
川崎ゆかりの  
ガラス技術と、  
「かわさきガラス」の  
魅力を伝える  
仕事もしてるよ！

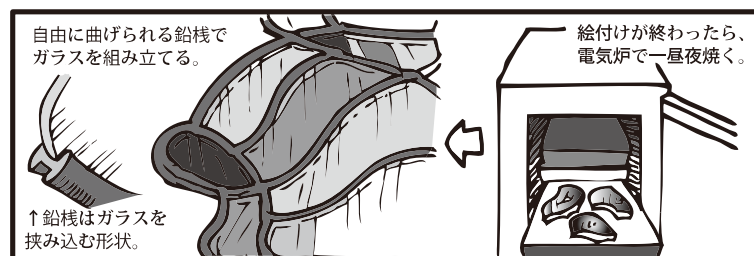
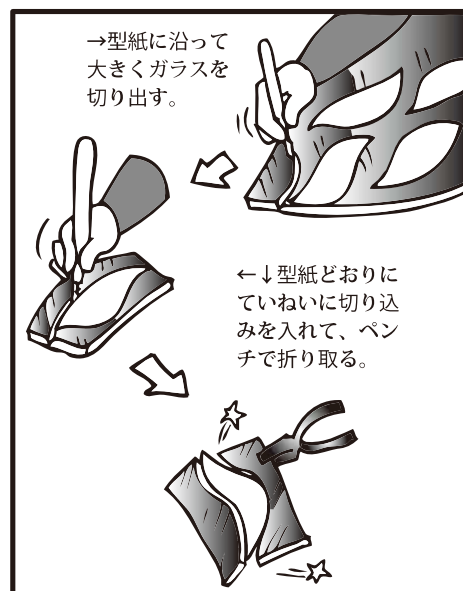
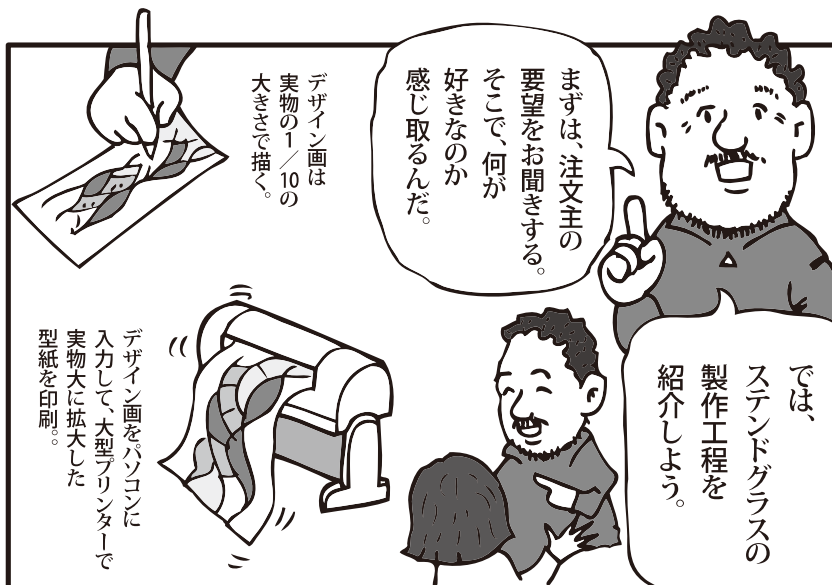
↑北烏山 浄因寺納骨堂



名前の由来は、  
つづらを作っていた  
ご先祖の職業に  
ちなんだのさ！

つづらは  
カゴの一種  
なんだよ！

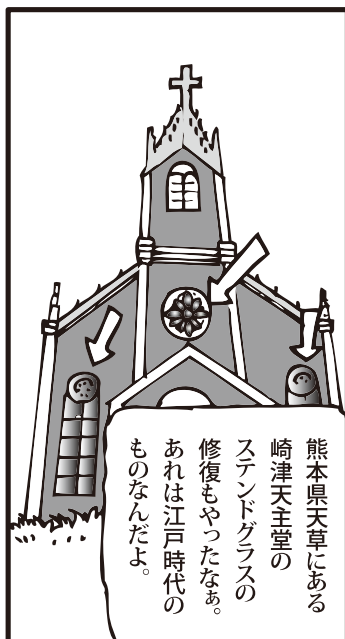
32歳のときに、  
独立して川崎市に  
葛籠屋工房を  
設立！



※1 フッ化水素酸：危険な薬品のため、使用には専門の知識と設備が必要です。

※2 グリザイユ：酸化鉄の顔料。ステンドグラスの着色に使われる。





## 葛籠屋工房

ステンドグラスは癒しであるので、製作の苦勞を製品に残さないことを心掛け  
デザインから企画、設計、製作、取付まで一貫して手掛けております。

●住所／多摩区東生田 3-1-45 ●電話／ 044-933-5556 ●ファックス／ 044-933-5603

●営業時間／午前9時～午後8時 ●休み／水曜日、日曜日

●ホームページ／ <http://www.tsuzuraya.com/>